

全自動マイコン制御給油機

LUBE-UP

LUBE-UP全自動マイコン制御給油機は、

24時間全天候の高品質な給油作業を貴社の機械や機器にもたらしめます。

品質保証

全ての LUBE-UP は保証番号を付けた金色のラベルが貼り付けられています。保証期間は取付けを行ってから1年間です。

このラベルは1年間の無料メンテナンスとサービスを与えるものです。

- 無料メンテナンスは本体のみ1年間適用されます。
- 不注意、自然災害、人間の怪我には適用されません。
- 保証は LUBE-UP 本体のみに対してであり、取付けられる機械や機器には適用されません。

今までの給油及びメンテナンス

①グリースガンによる給油

今までメンテナンス技術者は伝統的なグリースガンによるベアリングの給油に頼っています。しかし確実な給油をする為には、新しい潤滑油がベアリングからあふれるのを目視できるようにすべきです。

②給油作業をこなすには

機械は様々な異なった状況、例えば高速、重負荷、高温での状況や厳しい環境下、様々な酸、アルカリ、水分、砂塵、泥等の環境下で稼動しています。このような劣悪な状況、環境下ではメンテナンス技術者は給油作業を段階を踏んで計画しなければなりません。

③ベアリング表面の摩擦と給油の問題

ベアリングが十分給油できていれば、潤滑油が遠心力や機械にかかる圧力を取り除きます。摩擦面を給油するベアリングには、たった5%の余剰な潤滑油が周囲にあるだけです。基本的には従来のメンテナンスは定期的に計画されます。例えば週1回、月1回の給油がなされます。

言い換えれば、潤滑油がその期間で使い切れ、なくなるということもありえます。

④ベアリングにかかる負圧の問題

機械稼動中、ベアリングの摩擦は熱を生じます。機械が停止するときは負圧が生じます。これらは、水分や泥がベアリング内に浸入する要因となり、潤滑油の劣化を招き、不十分な潤滑状況をもたらします。

⑤ベアリング破損の主な原因

- * 不十分な給油、潤滑油の消失
- * 潤滑油の劣化、炭素形成

⑥給油計画の主な事項

- * 適正時間=>給油間隔か
- * 適正品質=>必要な潤滑油量か
- * 潤滑油の種類=>正しい種類か
- * 適正な人員=>メンテナンスや管理の担当員が適正か

LUBE-UP の主な機能

●特許取得のファジーコントロール、簡単な自動給油設定

LUBE-UPは簡単なダイヤルセットアップスイッチを備えており、給油箇所、ベアリングの稼動状況に従い設定できます。給油部が適正間隔で適正量を自動的に給油します。

●ベアリングへの自動監視（潤滑油経路での

抵抗発生、適正加圧による開放）警報ライト装備

ベアリングが異なった状況下で使用される場合、潤滑油が硬化したり、潤滑油経路で内部抵抗が増えることがあります。LUBE-UPはベアリングと内部抵抗を自動的に監視する機能を備えています。もし何らかの異常が発生した場合、LUBE-UPの赤いライトが光り、ベアリング状況をチェックする必要があることを知らせます。これにより、トラブル防止のメンテナンスを達成でき、損傷や過失を減らすことができます。

●昼夜を問わない給油

LUBE-UPは独立したメモリーICを備えています。このICは機械と連動してスイッチを入れ、シンクロして機械の稼働時間を記憶します。給油の場所、ベアリングの稼働時間による自動設定に基づき、給油は100%適正な時間になされます。

●長期間で複雑な給油作業のために特別に設計

LUBE-UPのファジーコントロール機構は信頼性のあるメカ、複数の色での自動LED警報システム、簡単に取替え可能なLUBE-PAKにより成っております。経済的に実用的で長期間使用可能な製品です。

給油期間／積算稼動時間／給油量

スイッチ設定	15	30	15+30	60	60+15	60+30	60+30+15	120	120+30	120+60
給油間隔 (×時間 毎)	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間	10時間	12時間
日ごとの給油量 (g)	12	6	4	3	2.4	2	1.7	1.5	1.2	1
週ごとの給油量 (g)	84	42	28	21	16.8	14	11.9	10.5	8.4	7
月ごとの給油量 (g)	360	180	120	90	72	60	51	45	36	30